

HP Integrityサーバ U160 SCSIアダプタのインストール



2004年1月（第2版）
製品番号 357857-192
バージョン : 2.0-01/13/04

© 2004 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Microsoft®およびWindows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、そのままの状態を提供されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品に対する保証については、当該製品に付属の限定保証書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で 사용되는場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

HP IntegrityサーバU160 SCSIアダプタのインストール

2004年1月（第2版）

製品番号 357857-192

目次

はじめに.....	5
Microsoft® Windows® Server 2003	5
Windows Server 2003での自動構成	5
[コンピュータの管理]を開く	6
ドライバの更新.....	7
SCSIデバイスのトラブルシューティング	8
起動.....	8
機能の確認.....	8
Linux	10

はじめに

このガイドでは、HP IntegrityサーバU160 SCSIアダプタ（製品番号A7059A/A7060A）のインストール手順について説明します。

注：ドライバsym_u3.sysの最新バージョン（バージョン5.9.3.0以上）を入手するには、HPのWebサイト<http://www.hp.com/support/itaniumservers/>（英語）にアクセスしてください。

Microsoft® Windows® Server 2003

Microsoft Windows Server 2003用のアダプタをインストールするには、以下の手順に従ってください。

1. HP Integrityサーバをシャットダウンし電源コードを抜き取ってから、カバーを取り外します。サーバのシャットダウンおよびカバーの取り外し方法については、システムのマニュアルを参照してください。



警告：HP Integrityサーバの電源を切り電源コードを抜き取ってから、カバーを取り外してください。順序を誤ると、感電やけがをしたり、アダプタやHP Integrityサーバを損傷したりする場合があります。

2. 静電気による損傷を防止するために、標準のアース用ストラップを装着します。
3. 未使用のPCIスロットを選んで、カバー ブラケットを取り外します。
4. アダプタを、しっかりと固定されるまでスロットに押し込みます。U160 SCSIアダプタのPCIバスエッジコネクタとPCIスロットの端を合わせて取り付けます。
5. カバー ブラケットから取り外したネジを使用して、アダプタのバルクヘッドを本体に固定します。
6. HP Integrityサーバのカバーを元通りに取り付け、電源コードを接続します。

Windows Server 2003での自動構成

HP Integrityサーバは、再起動時に、PCI準拠アダプタを自動的に検出します。アダプタのIRQレベルおよびI/Oアドレスは、サーバが再起動するたびに、Extensible Firmware Interface (EFI) によって自動構成されます。

構成に関する問題が発生した場合の対応については、HPのサポートに関するWebサイト<http://www.hp.com/support/itaniumservers/>（英語）で、製品を検索するか選択して参照してください。

サーバにアダプタをインストールしWindows Server 2003を起動した後、アダプタが正しく動作するには、適切なドライバが必要です。適切なドライバは、HPのWebサイト<http://www.hp.com/support/itaniumservers/>（英語）またはサーバに付属のHP Smart Setup DVDから入手できます。

Webサイトからダウンロードするには、以下の手順に従ってください。

1. HPのWebサイト<http://www.hp.com/support/itaniumservers/>（英語）にアクセスします。
2. 製品番号A7060A（シングル チャネルの場合はA7059A）を検索します。

-
3. 該当するドライバを選択します。
 4. サーバの適切なディレクトリ、あるいはCD-ROMドライブまたはDVD-ROMライターを装備するシステムに、ドライバをダウンロードします。

ドライバは、将来、HPのWebサイトから入手できるようになる予定です。

注：DVD-ROMに収録されているドライバを使用する場合は、[ハードウェアの更新ウィザード]がドライバを自動的に検出します。

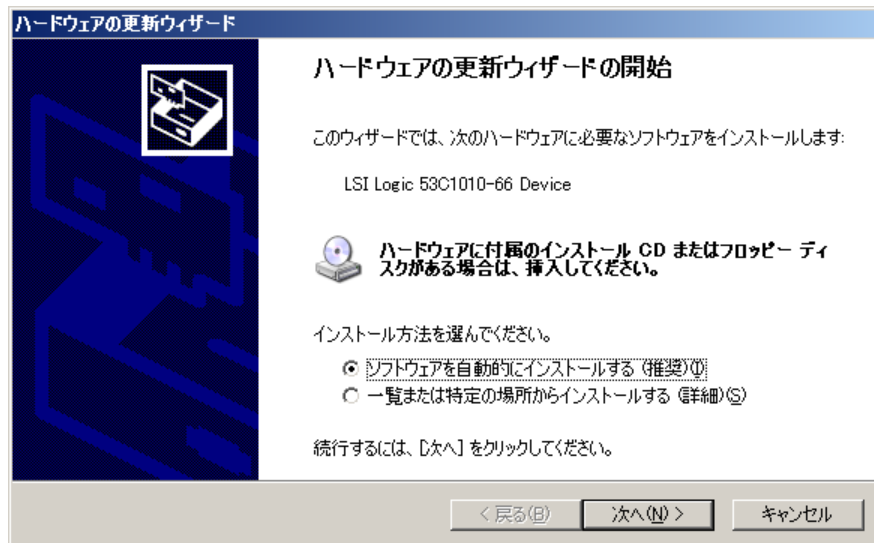
ドライバを入手したら、以下の手順に従ってください。

[コンピュータの管理]を開く

1. [スタート]メニューから、[すべてのプログラム]、[管理ツール]、[コンピュータの管理]の順にクリックします。
2. [すべてのプログラム]メニューに[管理ツール]が表示される場合は、「ドライバの更新」の項に移動します。表示されない場合は、以下の手順を実行してください。
3. システム トレイを右クリックします。
4. [プロパティ]を選択します。
5. [スタート]メニューをクリックします。
6. [カスタマイズ]をクリックします。
7. [[詳細設定]タブを選択します。[スタート メニュー]項目 (M)]にあるスクロール メニューの、「システム管理ツール」から[[すべてのプログラム]メニューに表示する]を選択します。
8. [OK]をクリックします。
9. [OK]をクリックします。
10. [スタート]メニューから、[すべてのプログラム]、[管理ツール]、[コンピュータの管理]の順にクリックします。

ドライバの更新

1. [コンピュータの管理]の左ウィンドウで、[デバイス マネージャ]をクリックします。
2. [コンピュータの管理]の右ウィンドウで、更新するデバイスをダブルクリックします。
3. 更新するデバイスのプロパティ ページで、[ドライバ]タブを選択します。
4. [ドライバの更新]をクリックすると、[ハードウェアの更新ウィザード]が表示されます。
5. [ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)]を選択します。



6. [次へ]をクリックして続行します。
7. [完了]をクリックして、[ハードウェアの更新ウィザード]を閉じます。
8. 以上で、ドライバは更新され、デバイスのプロパティ ページにはドライバの新しいバージョンが表示されます。

注：サーバに複数のHP A7059AまたはA7060Aアダプタが搭載されている場合は、各デバイス ドライバを別々に更新する必要があります。

SCSIデバイスのトラブルシューティング

起動

電源投入時セルフテストの実行中、EFIはサーバに接続されているすべてのドライブを認識して表示します。EFIについて詳しくは、システムのマニュアルを参照してください。

システム内のA7059AまたはA7060Aアダプタに接続されているドライブをEFIが認識すると、NOSもこれらのドライブを認識します。

機能の確認

U160 SCSIアダプタを更新したら、次の手順を実行してアダプタが正常に動作しているかを確認してください。

注：サーバに複数のHP A7059AまたはA7060Aアダプタが搭載されている場合は、必ず、アダプタごとに、以下の手順を実行してください。

1. サーバをシャットダウンします。
2. 該当するSCSIケーブルを使用して、A7059A/A7060A SCSIアダプタのポートに、ストレージ デバイス（DS2300など）を接続します。

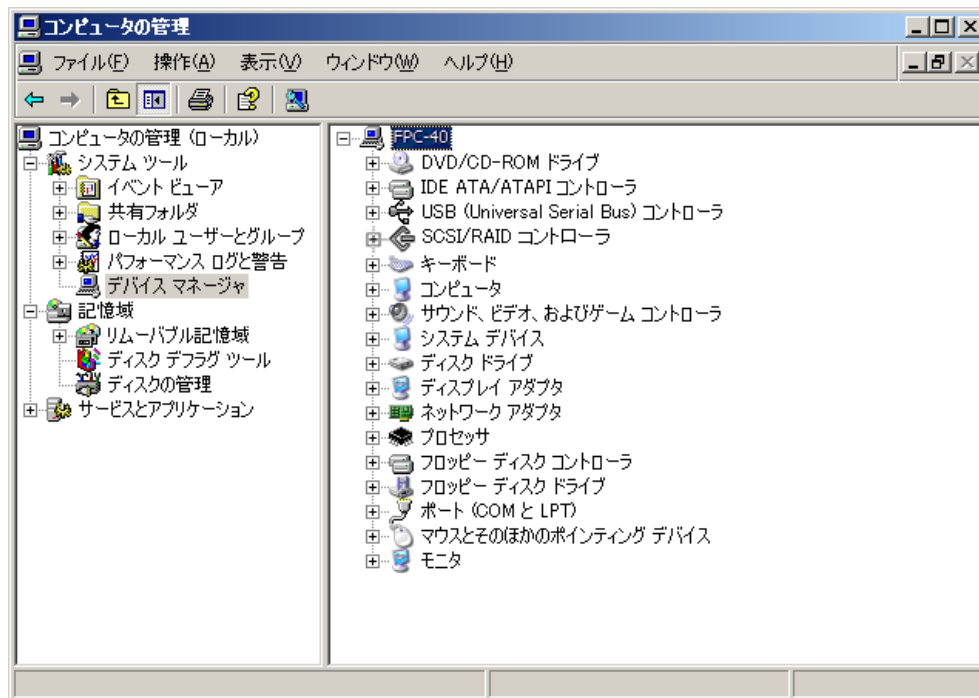
注：SCSI IDの競合、終端、およびその他の設定については、ストレージ デバイスのマニュアルを参照してください。

3. ストレージ デバイスを正しく終端します。
4. ストレージ デバイスにディスク ドライブをインストールします。
5. ストレージ デバイスの電源を入れます。
6. サーバの電源を入れます。
7. 電源投入時セルフテスト（POST）の実行中、サーバに接続されているすべてのSCSIドライブをEFIが認識することを確認します。

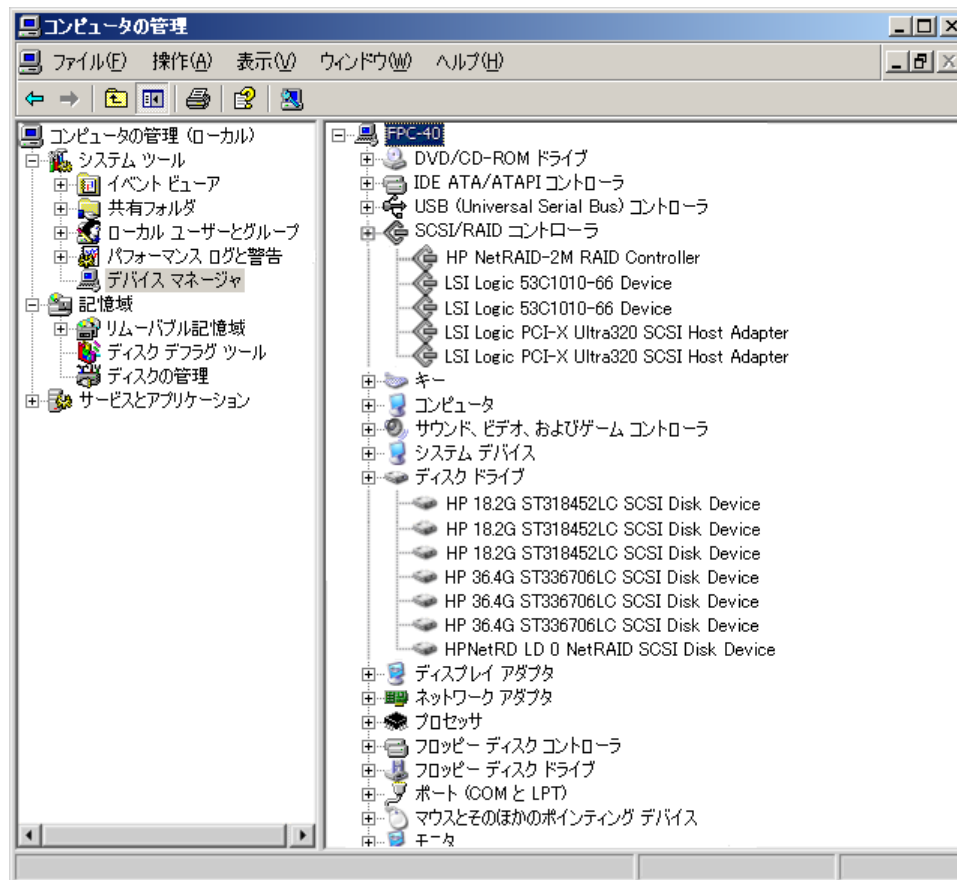
注：POSTの実行中に、認識されないドライブがある場合は、ストレージ デバイスへのケーブル接続をチェックしてください。

8. サーバはBoot Managerを表示した後、Windows Server 2003をロードします。

9. [スタート]メニューから、[すべてのプログラム]、[管理ツール]、[コンピュータの管理]の順にクリックします。
10. [コンピュータの管理]の左ウィンドウで、[デバイス マネージャ]を選択します。



11. [コンピュータの管理]の右ウィンドウで、[ディスク ドライブ]を選択します。
12. [コンピュータの管理]は、POST実行時にサーバが認識したすべてのドライブを表示します。



13. 更新したU160 SCSIアダプタに接続されたドライブが認識されたことを確認するには、アダプタに接続されたドライブをフォーマットします。

注：フォーマットの実行中、対象のSCSIアダプタに接続されたストレージ デバイスのLEDが点滅することを確認します。

14. 必要に応じて、残りのドライブをフォーマットします。

Linux

このHP IntegrityサーバU160 SCSIアダプタは、Integrityサーバ用にサポートされているLinuxディストリビューションで動作するように設計されています。これらのディストリビューションには、Red Hat Advanced Workstation 2.1、Red Hat Advanced Server 2.1、Debian 3.0などがあります。特別なドライバのインストールや設定は不要です。HPによるLinuxの実装については、HPのLinuxに関するWebサイト <http://www.hp.com/go/linux/>（英語）を参照してください。HPによるLinuxおよびItaniumの実装については、HPのWebサイト <http://www.hp.com/united-states/linux/products/servers/itanium.html>（英語）を参照してください。

HPは、Integrity Linuxサーバ用のSCSIアダプタをサポートします。Ultra2およびUltra3デバイス（それぞれ80MB/秒と160MB/秒）については、Linuxでは、sym53c8xx_2ドライバを使用します。

このドライバは、HP Integrityサーバ用にサポートされるLinuxディストリビューションに含まれており、特別なドライバのインストールや設定手順は不要です。IntegrityサーバでのLinuxについて詳しくは、HPのWebサイト<http://www.hp.com/go/linux/>（英語）を参照してください。